

2021年度
事業報告書

自 2021年4月 1 日
至 2022年3月31日

空白頁

第1章 2021年ねじの生産・輸出入状況 (暦年)

(1) 生産 (速報値)

(出所：当協会推計)

数 量：314万トン

(対前年比 11.2%増)

金 額：9,127億円

(対前年比 11.7%増)

数量・金額ともに大幅増。

(過去最高－2007(H19)：数量334万トン・2018(H30)：金額9,197億円)

(参考－2009(H21)(リーマンショック)：数量222万トン、金額6,274億円)

(2) 輸入

(出所：財務省貿易統計)

数 量：22.9万トン

(対前年比 7.9%増)

金 額：898億円

(対前年比 17.2%増)

数量、金額ともに大幅増。

(過去最高－2013(H25)：数量25.4万トン・2018(H30)：金額956億円)

(主要輸入先国：中国、台湾、米国(数量3位：ベトナム))

(3) 輸出

(出所：財務省貿易統計)

数 量：32.6万トン

(対前年比 23.1%増)

金 額：2,950億円

(対前年比 25.6%増)

数量、金額ともに大幅増。

(過去最高－1977(S52)：数量38.1万トン・2018(H30)：金額3,036億円)

(主要仕向地：中国、米国、タイ)

(参考) 需要業界生産動向 (速報)

(出所：生産動態統計(輸送機械、電気・電子デバイス・情報通信機械、はん用・生産用・業務用機械))

(暦年)	四輪自動車		民生用電気 機械器具	民生用電子 機械器具	金属工作機械	
	万台	億円	億円	億円	万トン	億円
2020	806.8	173,913	8,192	3,891	24.5	7,240
2021	784.7	176,517	8,270	3,818	31.3	8,954
前年比	97.3%	101.5%	101.0%	98.1%	127.8%	123.7%

※ 生産及び需要業界生産動向は速報値のため変更される可能性有り

第2章 事業活動

I 委員会事業

1. 政策委員会事業（椿省一郎会長）

- (1) 以下の委員会・部会への活動強化のための諮問を実施して、協会事業の全体を統括
 - 事業推進5委員会 未来開発・パブリシティ委員会、資格委員会、技術委員会、国際委員会、取引委員会
 - 2部会 ソケットスクリー部会、ステンレスねじ部会
- (2) コロナ禍対応の協議／諮問
 - 9か月予算（会員の3ヶ月会費免除）／協会諸会議のWeb（Zoom）開催／会員支援対応 他
- (3) 協会活性化及び会員増強のための事業活動への諮問
- (4) 決算・予算報告への諮問
- (5) 協会創立60周年記念事業への諮問
 - 新たな協会組織改革の検討（協議）
- (6) 政策委員会開催（2021.4.27(火)、6.22(火)、9.2(木) 機械振興会館＋Web(Zoom)開催）
- (7) その他 協会事業運営（活動）(重要事項)に関する協議（諮問）

2. 未来開発・パブリシティ委員会事業（藤田守彦委員長、高須俊行副委員長、西川倫史副委員長）

- (1) 協会創立60周年記念事業の準備（同委員会が60周年記念事業実行委員会として記念事業の企画・運営を担当）
 - ・2019年度の会員アンケートの実施結果報告、「フォローアップインタビュー」（12社訪問）、2020年度の60周年記念「ねじ座談会」、協会変革ビジョンの策定に引き続き、2021年度は以下の60周年記念事業を実施した。
 - ・2021年度実施の記念事業
 - －「協会変革ビジョン」の発表
 - －60周年記念誌の発刊の準備（発刊時期は2022年7月初めで調整中）
 - －コロナ禍にあって記念式典は三度の延期の後に中止となった。
- (2) 協会60周年記念事業「協会変革ビジョン」説明会と変革宣言
 - ・式典の延期に伴い「協会変革ビジョン」説明会をオンラインで行った。2021年11月11日、全国の会員と東京のスタジオを結びライブ配信にて実施した。
 - ・プログラムでは「協会変革ビジョンに至る経緯説明」、「60周年記念座談会ビデオ」視聴に続き、椿会長から「協会変革ビジョンの発表と変革宣言」が行われた。
 - ・視聴希望の会員170人のうち113人の方が当日の視聴を行い、当日都合の悪かった方々はその後の録画配信を視聴した。寄せられたアンケートによれば、「今後の変革に期待する」「活動に参加したい」との前向きな多数の感想を得ることができた。
- (3) 「協会変革ビジョン」のスタートアップ事業
 - ・「協会変革ビジョン」に、「会員の期待が実現する協会を目指す」そして「それを会員自らの手によって実現する！」とある。これを実現するには、会員の関心事を課題化し、自主的な共同作業が可能になるような環境・条件を作っていくことが課題となる。
 - ・その条件整備の一環として、現在、会員の関心事を課題化して自発的な活動に取り組むトライアル活動が進行中である。ワーキンググループに応募した会員がすでに2回目の会合を持った。また、材料価格転嫁問題などの会員関心事についても、事務局が現状把握を始めた。
 - ・これらのトライアル活動の成果を仕組み化して、2022年度以降本格的な展開を実施していく計画である。
- (4) 記念式典中止に伴い残った課題について
 - ・表彰
60周年記念事業実行委員会の顕彰委員会で選考した結果に従って、2022年度第10回社員総会において発表して記念表彰を実施する。
 - ・記念品・60周年記念誌の配布
式典中止に伴い、ホテルの焼菓子セットを60周年記念事業の記念品として会員宛て配布する事にした。
また、これまで進めてきた60周年記念誌については予定どおり発行し記念品と共に会員に発送する。
- (5) 会員の手による広報活動推進、IT広報の推進
 - ・「会報ねじ」の記事アップ状況・メルマガ配信状況は以下の通り
 - －「会報ねじ」の記事のアップ状況（2021年4月～2022年3月末）34件
 - －メルマガ配信状況（同期間）内部向け19件、外部向け4件

- ・E-メール情報網の構築活動
 - 2022 年 3 月末日現在の窓口責任者登録率は、現会員数 189 社をカバー
 - 2022 年 3 月末日現在のメルマガ読者
 - 内部登録数 75 名
 - 外部登録数 2,200 名
 - 配信先登録総数 2,956 名
 - ・「変革ビジョン発表会」オンライン全体会議導入に伴い新しい配信ネットワークを構築
 - オンライン会議
 - ID 送付先 181 名
 - ・広報計画を検討、その他取材対応
- (6) 2021 年度パブリシティ委員会開催の状況は以下の通り
- 未来開発・パブリシティ委員会 4 回 (2021.4.26/7.7/9.7/2022.1.19)
- 正副委員長を中心に会議 21 回
- (座談会メンバー会議、オンラインビジョン発表会準備会議などを含む)
- (7) 上記以外のこれまで実施して来た調査・広報関係事業
- 年頭所感・ねじの日挨拶等の会報「ねじ」発表(協会ホームページ)対応
 - その他 協会ホームページの更新
 - 生産統計の作成(メールを活用した収集)／発表
 - 輸出入統計、主要国のねじ貿易統計の作成／発表
 - 「ねじの日」記念事業
 - ・ねじ関係報道各社(2 紙)へのねじの日及び当協会 P R 広告掲載
 - ・ねじの日記念「ねじの日クリアファイル」
 - (当協会 企画・販売)の頒布斡旋(2022.6.1 ねじの日記念事業)
 - (日本ねじ商業協同組合連合会への斡旋販売)
 - 「この世はねじでできている」の登録商標(®マーク付ロゴマーク)(いわゆるねじロゴ)の普及促進活動(会員からのロゴマーク利用相談継続中)
 - 官公庁、その他関連団体などからの業界関連情報の収集・提供
 - 官公庁、その他関連団体などからの調査(情報収集)依頼及び情報提供依頼への協力
 - TV 局等、報道各紙・誌、他業界などからのねじ・業界・当協会に関する取材／問合せへの対応
 - ・TV 番組取材(取材／出演／収録)対応
 - ・ねじ関係(関連)書籍／ねじ関係報道等の TV 番組の紹介・P R
 - その他
 - ・その他 会員並びに業界(関連)情報の収集・提供
 - ・その他 当協会・会員・業界(関連)情報の広報／周知(P R)活動
 - ・Web 会議(Zoom)実施に伴う事務処理体制整備
- (8) 2022 年度 本委員会の事業計画案の策定

3. 資格委員会（佐藤義則委員長、樫本隆之副委員長）

- (1) 資格委員会事業に係わる事業内容(計画)の具体化の審議、決定、同事業推進（総括）
 - 正・副・主席検定員会議（運営会議）開催
(2021. 12. 13 於:機械振興会館 他 計 11 回 (Web (Zoom))開催)
 - 検定委員会開催 (2021. 12. 23 於:機械振興会館 (+Web (Zoom)、他 計 10 回 (Web (Zoom))開催)
- (2) ねじ製造技能検定講習会及び協会認定で使用するねじ製造技能検定ハンドブックの拡充・改訂作業
 - 拡充・改訂に向けた検討準備（次回改訂作業まで改訂情報収集中）
 - 実機による実技試験実施の検討に伴うねじ製造技能検定ハンドブックの改定内容の検討
- (3) 新たなねじ製造技能検定講習会及び新たなねじ製造技能検定(協会認定)の検討
 - 新たなねじ製造技能検定講習会の実施に向けた取組み
 - ・ 実機による実技試験実施に伴う講習会の検討（実試験に対する講習内容の検討 他）
 - 新たなねじ製造技能検定(協会認定)の実施に向けた取組み
 - ・ 実機による実技試験実施に伴う新たなねじ製造技能検定(協会認定)の
学科試験／実技試験(要素試験) 試験内容(範囲)検討 他
 - 実機実技模擬試験実施検討
 - ・ コロナ禍の中での実機模擬試験実施の検討
(検定員の他社への移動可否／地域(作業別)単位での実機模擬試験実施／安全・安心対策 他)
 - ・ 実機実技試験 1 級試験の検討
(評価基準(特に 2 級との違い 等)検討／採点基準(チェックシート 他)の検討・具体化／
実施体制(環境) (検定員)の検討(整備)
 - ・ 模擬検定実施企業のみによる試験実施可能性の検討（公平性／公正性の確認 他）
 - ・ 実機試験実施の中で Web カメラ／アクションカメラ／定点カメラの有効性の確認
 - ・ 録画データ視聴及びリモートオンライン (Zoom) による採点(評価)の実施・有効性の確認
 - 地域別検定委員会及び作業別分科会の開催
 - 関東地区: 1 回 (Web (Zoom)) 開催
 - 中部地区: 3 回 (Web (Zoom)) 開催
 - 冷間圧造分科会: 7 回 (Web (Zoom)) 開催
 - ねじ転造分科会: 7 回 (Web (Zoom)) 開催
 - タッピング分科会: 8 回 (Web (Zoom)) 開催
 - 作業別分科会別実機実技模擬試験実施
 - ・ 2021. 4. 22 (木) 於: 互省製作所
 - ・ 2021. 6. 29 (火) 於: ケーエム精工
 - ・ 2021. 7. 21 (水) 於: 富士セイラ
 - ・ 2021. 8. 9 (月) 於: 互省製作所
 - ・ 2022. 3. 18 (金) 於: 三明製作所
 - ・ 2022. 3. 25 (金) 於: メイドー
 - その他 新たなねじ製造技能検定(協会認定)実施に向けた検討
 - ・ これまで実施されたねじ製造技能検定(協会認定)への対応(フォローアップ 他)検討
 - ・ 新たなねじ製造技能検定(協会認定)の実施環境(体制含む)整備(準備)検討
(3 級試験の必要性検討／準備作業／諸手続き・具体的取組等の検討準備
／関係諸規定の整備(見直し準備) 他)
- (4) 職業能力評価基準の活用促進事業推進
 - ・ ねじ製造業の職業能力評価基準並びに活用促進ツール類のさらなる活用促進・普及活動推進検討
- (5) 2021 年度 本委員会の事業計画案の策定
- (6) その他、資格制度に関する事業
 - ねじ製造技能検定講習会及びねじ製造技能検定(協会認定)中止に伴う事務処理
 - 資格委員会開催に向けた検討(準備)
 - 実機模擬試験の実施に伴う安全対策及び非常事態への対応検討、保険加入
 - Web 会議 (Zoom) 実施に伴う事務処理体制整備

4. 技術委員会事業（長谷川裕恭委員長）

（１）講習会の開催

幾何公差の講習会開催(2022. 1. 18(火)Web(Zoom ウェビナー)開催)

(参加:日本ねじ工業協会及び日本ねじ研究協会の会員:100名)

(技術委員会事業／日本ねじ研究協会との共催)

内容:製品の幾何特性仕様・GPS(特に幾何公差)について(初級編)

講師:金田 徹 氏(関東学院大学 理工学部理工学科 機械学系教授)

（２）ねじに関する安全啓発事業 ○ 広く一般向けのねじの安全啓発事業実施に関する検討準備

（３）圧造技術スクール関係事業(旭サナック㈱と共催)

2021年度は、コロナ禍の影響で、下記のとおり圧造技術スクール(FTS)

(工程設計コース3回／金型設計コース2回)はWeb開催となった。

開催日	内容	開催場所 参加者数
2021. 6. 21(月) ～23(水)	金型設計コース	Web 開催、参加:15名(内11名)
2021. 7. 26(月) ～28(水)	工程設計コース	Web 開催、参加:11名(内4名)
2021. 10. 20(水) ～22(金)	金型設計コース	Web 開催、参加:12名(内3名)
2021. 11. 16(火) ～18(木)	工程設計コース	Web 開催、参加:22名(内12名)
2022. 2. 21(月) ～23(水)	工程設計コース	Web 開催、参加:19名(内14名)

（４）JIS/ISOに関する事業

○ 六角ボルト(JIS B 1180)・六角ナット(JIS B 1181)の本体規格／製品に関する

業界内外からの問合せ(供給体制及び時期等含む)対応

○ 建築向け説明資料「母屋・胴縁類の取り付けに使用する六角ボルト・ナットについて」

(抜き刷り冊子)(2017年度作成)周知

○ その他 JIS 規格に関する情報収集・提供／PR・周知(日本ねじ研究協会との連携)

・ JIS の制定・改正に関する情報収集(提供)

・ JIS 規格に関する問合せ等への対応並びに周知・PR

（５）サポーターイングインダストリー振興事業対応

（６）環境問題対応事業

(有害)化学物質管理規制(海外含む)、省エネ・温暖化対策等に関する情報収集、

その他環境対策対応

（７）ねじ入門書(CD版)の頒布、ねじ読本(CD版)の頒布

（８）2022年度 本委員会の事業計画案の策定

（９）その他、技術振興事業

5. 国際委員会事業（嶋田守委員長、望月紀人副委員長）

- (1) 海外ねじ業界（産業）との交流
 - ドイツのねじ業界との交流 検討中
 - 海外ねじ関係情報誌との対応（原稿執筆依頼（台湾））
- (2) 原産地規則、自由貿易協定、TPP に関する情報収集
 - 日本及び諸外国間の FTA/EPA 協定締結状況、運用状況、TPP 情報、原産地規則等の情報収集及び経済産業省からの聞取調査への対応
- (3) 米国インフラ法案（法人税増税）に関する経済産業省との対応
 - ・米国インフラ法案（法人税増税）への対応について（調査依頼／報告）
- (4) 2022 年度 本委員会の事業計画案の策定
- (5) その他、国際協調・競争力強化関係事業

6. 取引委員会事業（後藤晴雄委員長）

- (1) 経済産業省「自動車取引適正化研究会」への協力／対応
 - 第 12 回同研究会の書面審議への対応（委員：後藤晴雄 取引委員長・副会長）
同研究会書面審議（自動車産業適正取引ガイドライン（2021 年 9 月改訂）への意見照会・報告／審議結果報告
 - 自動車産業適正取引ガイドラインの改訂版（2021 年 9 月改訂）発表への対応
(周知 他)
- (2) 政府の下請取引適正化対策の周知・対応
 - (業種別下請適正取引等の推進のためのガイドラインの活用状況等の情報収集、業界取組みの説明対応、その他 取引の適正化に係わる情報収集(提供))
- (3) 2022 年度 本委員会の事業計画案の策定
- (4) その他 適正取引に関する事業

Ⅱ 部会事業

○ 部会

	日時・場所 参加者数	議題・その他
ステンレスねじ部会 (西川倫史部会長)	2021.6.30(水) 14:00～16:00 関西支部会議室 参加者:10 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステンレスねじの輸出入状況について ・ 情報交換 ・ 次回ステンレスねじ部会について
	2021.9.29(水) 14:00～15:00 (Web(Zoom))開催 参加者:10 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステンレスねじの輸出入統計（統計データー） ・ 市況に関する情報交換 ・ 次回ステンレスねじ部会について
	2021.12.14(火) 14:00～16:00 関西支部会議室 参加者:11 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステンレスねじの輸出入状況について（統計データー） ・ 情報交換 ・ 工場見学会について ・ 次回ステンレスねじ部会について
	2022.3.16(水) 14:00～16:20 関西支部会議＋ Web(Zoom)開催 参加者:10 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステンレスねじの輸出入状況について（統計データー） ・ 最近の市況に関する情報交換 ・ 2022 年度ステンレスねじ部会について ・ 次回ステンレスねじ部会について

○ 懇親会（ステンレスねじ部会）（中止）

○ 国内市場視察（ステンレスねじ部会）（中止）

Ⅲ 組織強化事業

(1) 魅力ある協会運営のための事業推進

協会の財政の健全化、魅力ある事業の推進及び会員の増強等 協会の基盤強化のための事業推進（60 周年記念事業と連携した協会活性化及び会員増強のための協会変革検討）

(2) 関東・中部・関西の各支部懇談会（見学会）等支部行事開催中止

例年実施の下記について本年度は中止となった。

- ・ 関西支部 懇談会（見学会）（例年：6 月）／講演会（例年：12 月理事会終了後）
- ・ 中部支部 懇談会（見学会）
- ・ 関東支部 懇談会（見学会）（例年：12 月）

(3) 協会創立 60 周年記念事業

○ 60 周年協会変革ビジョン発表会（オンライン）開催

（2021. 11. 11（火）13:30～ Zoom オンライン配信）

これまで 60 周年記念事業として、会員アンケート、訪問インタビュー、ねじ座談会など、「会員に聴く」イベントを実施して、その会員の期待に応えるために「協会変革ビジョン」を策定した。当初、60 周年記念式典で発表する予定だったが、コロナ禍で式典が延期となったため、協会変革を早く進めるため、会員向けにオンラインによるビジョン発表会を実施した。

<プログラム>（司会進行：高須俊行副会長）

- ・ 今なぜ『協会変革ビジョン』なのか？ ここに至る経緯について 藤田守彦副会長
- ・ 60 周年記念座談会ビデオ上映
- ・ 協会変革ビジョンの発表と変革宣言 椿省一郎 会長
- ・ 質疑応答

また、以下の期間限定で録画配信も行った。

- ・ 配信期間：2021. 11. 18（木）～12. 17（金）

○ 記念式典、記念表彰、記念誌発行

協会創立 60 周年記念式典は、コロナ禍の影響で、2021. 10. 20（水）に再延期されたが、終息の目処が立たないことから記念式典は中止となった。

式典中止に伴い、ホテルの焼菓子セットを 60 周年記念事業の記念品として会員宛て配布する事にした。記念表彰については、60 周年記念事業実行委員会の顕彰委員会で選考した結果に従って、2022 年度第 10 回社員総会において発表して記念表彰を実施することとした。また、これまで進めてきた 60 周年記念誌については予定どおり発行し記念品と共に会員に発送する。

(4) 政府（経済対策等）への対応

○ 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応

- ・ 経済産業省への会員の現況報告・支援依頼
- ・ ホームページ等による政府からの情報提供（コロナ禍対応支援策／政府助成金情報 他）（持続化給付金／雇用調整助成金／家賃支援給付金／コロナ禍対応補正予算情報 他）

○ 政府・官公庁からの情報・政府施策 等の活用促進

- ・ 中小企業信用保険法（セーフティネット保証）の業種指定への対応（資料作成準備 等）
- ・ その他 補助金等政府支援策への申請（手続き 等）に関する会員へのサポート対応
- ・ エネルギー対策（電力需給対策・原子力発電対策 他（政府広報 等））への対応

○ 地震等 自然災害への対応（（会員）聞取調査／経済産業省への報告 他）

(5) ねじ商連、日本ねじ研究協会等ねじ関係団体との連携強化

(6) コロナ禍の影響による対応

○ 会員の 3 ヶ月会費免除／協会事業縮小（中止・Web（Zoom）開催）等）

○ 会員への影響調査（集計／結果報告／経済産業省への報告・支援依頼）

○ 会員への困り事／相談事 照会

○ オンライン環境への対応（Web 会議（Zoom）及び

Web 講習会（ウェビナー）対応（設備等環境整備 他）

○ その他対応 事務局対応（時差出勤／雇用調整助成金申請／会員への事務局情報周知 等） 他

(7) 団体保険制度対応

○ 団体グループ保険制度対応

- ・ 加入促進及び新グループ保険制度運用のため作業対応

（事務処理及び引受保険会社との制度運営対応（会議含む））

（新グループ保険制度－（一社）日本歯車工業会との共済）

- 国内／輸出向け団体 P L 保険制度対応
加入促進及び制度運用のため作業対応(事務処理含む)、その他情報提供
- (8) その他
 - 事務局体制整備 (関西支部との業務分担／事務所コロナ禍対策 他)
 - 経済産業省等の行政省庁との情報交換
 - ねじ商工連盟関係事業
ねじ商工連盟総会 2021 年度総会開催中止／商連へ 2022 年度総会の開催を要望
 - 大阪府知事表彰(商工関係者・優良従業員)候補者推薦作業／在阪会員 5 社・5 名受賞
 - 請求書の電子化に関する対応作業(協会発行の請求書を電子化しペーパーレス化・省力化を図る)
電子請求制度運営対応／会員への電子化登録案内(普及促進)／登録データ入力
 - 栄典関係対応作業

第3章 社員総会、理事会・執行役員会、懇談会・懇親会等

1. 社員総会、理事会・執行役員会

(1) 社員総会

第9回社員総会は、5月20日に以下のとおり委任状開催。(議事録は12頁「参考1」に記載)

	日時・場所 出席者数	議 題・その他
第9回 社員総会	2021.5.20 15:00～15:30 於:機械振興会館 出席3名 (内委任状及び 書面決議 119名)	第1号議案 2020年度事業報告(案)並びに決算報告(案)承認に関する件 第2号議案 2021年度事業計画(案)並びに収支予算(案)承認に関する件 第3号議案 任期満了に伴う役員改選案承認に関する件

(2) 理事会・執行役員会

2021年度は、理事会、執行役員会について3回の書面審議、3回のWeb(Zoom)開催、年間で計6回開催。概要は以下のとおり。

	日時・場所 出席者数	議 題・その他
第34回理事会 第34回 執行役員会 (書面審議)	決議日 :2021.4.27 提案者:代表理事 椿 省一郎 同意(異議なし) 理事 9名 同意監事 2名 同意執行役員 50名	決議された事項 (1) 2020年度事業報告案(第9回社員総会上程について) (2) 2020年度決算報告案(第9回社員総会上程について)
2021年 互選理事会 (書面審議)	決議日 2021.5.20 提案者:代表理事 椿 省一郎 同意(異議なし) 理事 9名 同意監事 2名	決議された事項 (1) 会長、副会長及び専務理事代行互選案について (2) 関東、中部及び関西支部長案について (3) 委員長、副委員長及び部会長委嘱案について (4) 顧問・相談役・参与委嘱案について
2021年業務執 行理事並びに協 会事務局経理責 任者選定理事会 (書面審議)	決議日 2021.6.4 提案者:代表理事 椿 省一郎 同意(異議なし) 理事 8名 同意監事 2名	決議された事項 (1) 業務執行理事選定案について (2) 協会事務局経理責任者選定案について
第35回 理事会	2021.12.2 13:00～15:00 於:機械振興会館 +Web(Zoom)開催 出席理事10名 (内会場3名) 出席監事1名	議題1 幾何公差講演会について 議題2 中部支部の所在地登記について 議題3 60周年記念事業について 議題4 役員の在り方について 議題5 2022年行事予定(案)について
臨時理事会	2022.2.16 13:00～15:00 於:機械振興会館 +Web(Zoom)開催 出席理事10名 (内会場2名) 出席監事1名	議題1 役員改選(会長候補)について 議題2 材料高騰に対する対応について 議題3 60周年記念事業について 議題4 報告事項
第36回 理事会	2022.3.17 13:00～14:45 於:機械振興会館 +Web(Zoom)開催 出席理事10名 (内会場2名) 出席監事1名	議題1 新会長方針・次年度組織・役員候補案について 議題2 60周年記念事業について 議題3 4月～6月会費の取り扱いについて 議題4 ねじ商工連盟総会開催の件について 議題5 その他 議題6 報告事項

2. 懇談会・懇親会 他

○懇談会・懇親会 他の開催中止（例年実施の以下は中止となった。）

- ・ 社員総会懇親会
- ・ 忘年会 (於:関西、12月理事会終了後)
- ・ 賀詞交歓会 (日本ねじ研究協会と共催)
- ・ 関西支部による懇親会（後藤晴雄支部長） (支部懇談会終了後)
- ・ 中部支部による懇親会（長谷川裕恭支部長） (於:中部、理事会終了後)
- ・ 関東支部忘年会（佐藤義則支部長） (支部見学会終了後)
- ・ ねじ商工連盟総会における懇談・懇親

【2021年度（R3）会員数推移】

	期 首	入 会	退 会	期 末
正会員 (内団体)	146 (5)	0 (0)	3 (0)	143 (5)
賛助会員	43	0	2	41
合 計	189(5)	0(0)	5(0)	184(5)

2021年度（R3）退会社数 正会員3社 賛助会員2社

正 会 員	アイエスケー株式会社 株式会社大阪螺子製作所 鹿児島金属株式会社	(関西支部) (関西支部) (関西支部)
賛助会員	株式会社新城インターナショナル 株式会社日産電機	

・ 会員数推移

	入会	退会	年度末	全会員	
平成24年度('12)	3 (0)	0 (0)	155 (5)	196 (5)	
	2	1	41		
平成25年度('13)	0 (0)	2 (0)	153 (5)	193 (5)	
	2	3	40		
平成26年度('14)	2 (0)	4 (0)	151 (5)	192 (5)	
	2	1	41		
平成27年度('15)	3 (0)	1 (0)	153 (5)	193 (5)	
	0	1	40		
平成28年度('16)	4 (0)	2 (0)	155 (5)	199 (5)	(会員種別変更含む)
	4	0	44		
平成29年度('17)	0 (0)	3 (0)	152 (5)	197 (5)	
	1	0	45		
平成30年度('18)	1 (0)	1 (0)	152 (5)	197 (5)	(会員種別変更含む)
	1	1	45		
令和 元年度('19)	0 (0)	2 (0)	150 (5)	194 (5)	
	0	1	44		
令和 2年度('20)	0(0)	4(0)	146(5)	189(5)	
	0	1	43		

上段：正会員（内団体数）

下段：賛助会員

【参考１】第９回社員総会議事録（一般社団法人日本ねじ工業協会）

1. 日 時

2021年5月20日（木曜日） 15:00～15:30

2. 場 所

東京都港区芝公園 3-5-8
機械振興会館 508 号室 地下 3 階 研修 2 会議室

3. 出 席 者

正会員総数 146 名のうち
出席者数 3 名（椿 省一郎 会長 他）
委任状提出会員数 68 名
書面による議決権行使会員数 48 名

4. 議 題

第 1 号議案 2020 年度事業報告(案)並びに決算報告(案)承認に関する件
第 2 号議案 2021 年度事業計画(案)並びに収支予算(案)承認に関する件
第 3 号議案 任期満了に伴う役員改選案承認に関する件

5. 議 事

大磯専務理事から、正会員総数 146 名のうち出席者数 3 名、委任状提出会員数 68 名、書面による議決権行使会員数 48 名の合計 119 名につき、定款第 29 条（正会員の過半数の出席により成立）の要件を満たし、定足数に達している旨を報告。

定款第 27 条の規定により、椿 省一郎会長が議長となり議事に入った。

本日の次の議案については、出席者、委任状及び書面による議決権の行使による賛成数 119 名をもって承認された。

第 1 号議案 2020 年度事業報告(案)並びに決算報告(案)承認に関する件
第 2 号議案 2021 年度事業計画(案)並びに収支予算(案)承認に関する件
第 3 号議案 任期満了に伴う役員改選案承認に関する件

なお、2020 年度事業報告案並びに 2020 年度決算報告案に関する説明の中で、監事を代表して山口誠一監事がオンラインで「去る 4 月 22 日に、監事 2 名が一般社団法人日本ねじ工業協会本部において、2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日までの事業年度における業務内容、財産の状況、会計並びに理事の業務執行状況について監査を行った結果、計算書類及びその附属明細書は正しく示していると認めます。また理事の職務執行に関しても法令もしくは定款に違反する事実はないと認める」旨の報告があった。

また、2021 年度収支予算案の資料について、改めて会費の 3 か月分（4 月～6 月分）の会費徴収を免除する予算となっている事を確認した。

以上をもって第 9 回社員総会の議事を全て終了した。

上記の議決を明確にするために本議事録を作成し、議長及び議事録署名人がこれに署名捺印する。

2021年5月20日

一般社団法人日本ねじ工業協会

議長・議事録署名人 会長 椿 省一郎
(代表理事)